

エクセレンスコンパクトブラック ユーザーマニュアル



PN: 6165350_01

年月日: 2017-03-07

目次

1- 安全上の注意事項	5
2- 技術仕様	7
2.1 仕様.....	7
2.2 寸法.....	8
3- 各部の名称	9
3.1 外面図.....	9
3.2 内面図.....	9
3.3 各ボタンの機能.....	10
3.4 ディスプレイの説明.....	10
4- ディスペンサーの立ち上げ作業と保管方法	11
4.1 ディスペンサーの立ち上げ作業.....	11
4.2 ディスペンサーの保管方法.....	11
5- 製品パックの取り扱い	12
6- 通常の操作	13
6.1 カップにコーヒーまたはお湯を注ぐ.....	13
6.2 ポットにコーヒーを注ぐ（販売地域によっては一部のオプションが利用不可）.....	13
6.3 事前選択ボタンによるドリンクの抽出.....	14
6.4 製品パックの交換.....	14
6.5 給水タンクへの補充.....	15
7- クリーニング	16
7.1 ナビゲーションボタン.....	16
7.2 クリーニングの手順.....	16
7.3 本体外側のクリーニング.....	16
7.4 洗浄.....	17
7.5 投入口とクーラーボックスのクリーニング.....	18
7.6 ミキシングトレイの取り外しとクリーニング.....	19
7.7 製品パックの交換と注ぎ口の洗浄.....	20
7.8 フォームエアフィルターのクリーニング.....	21
7.9 給水タンクのクリーニング.....	22
8- ユーザープログラミング	23
8.1 オペレーターモードを有効にする.....	23
8.2 オペレーターモードのコントロール装置.....	23
8.3 カウンター.....	23
8.4 濃度.....	24
8.5 日付/時刻.....	24
8.6 クリーニング日.....	24
8.61 クリーニング日を決定する.....	24
8.62 「クリーニング」日の決定.....	25
8.63 「洗浄」日の設定.....	25
8.7 エコ設定.....	26

目次

8.71 ECO（エコ）モードのオン/オフ	26
8.72 ECO（エコ）スタート/ストップの時刻の設定	26
8.73 ECO（エコ）ボイラー温度の設定	27
8.8 電話番号表示機能	27
8.81 電話番号表示のオン/オフ	27
8.82 表示する電話番号の設定	27
8.9 言語	28
9- トラブルシューティング	29

1- 安全上の注意事項

1.1 はじめに

ここに記載されている一般的な安全注意事項は、本ディスペンサーの操作およびお手入れに関わるものです。必ずお守りください。本書に記載されている指示またはその他の安全注意事項に従わないと、ディスペンサーの安全機能が損なわれて危険な状況およびディスペンサーの損傷につながる恐れがあります。このような損害に対して、当社では責任を負うことができません。

本ディスペンサーの設置、本ディスペンサーに対するサービス、プログラミングは、トレーニングを受けて認定されたサービス技術者のみが行うことができます。

危険のレベル

危険のレベルは、以下のように「危険」、「警告」、「注意」の3種類に分類されています。安全を確保し、傷害事故や製品の損傷を防ぐために、これらの注意事項に従ってください。

それぞれの危険のレベルは、以下のように定義されています。



注意

安全でない行動に対して注意を喚起するものです。これらの注意事項に従うことで、食品安全を確保し、軽微な人身傷害やディスペンサーの損傷を予防してください。



警告

回避しなかった場合、死亡事故や重傷事故が発生する恐れのある潜在的に危険な状況を示しています。



危険

回避しなかった場合、死亡事故や重傷事故が発生する非常に危険な状況を示しています。



注記

本ディスペンサーのサービス手順や操作を行う際に役立つ可能性のある追加情報です。

1.2 一般的な注意事項

- ディスペンサーの操作、補充、クリーニングは、必ずトレーニングを受けて認定された人のみが行ってください。新しいスタッフは、ディスペンサーを操作する前に本ユーザーマニュアルをよく読み、安全と衛生上の注意を理解するようご注意ください。手順をすぐに参照できるよう、クリーニング方法の印刷ラベルまたは簡易参照ガイドが付属しています。
- ドリンクを抽出するときは、必ず本ユーザーマニュアルに記載された手順に従ってディスペンサーの操作を行ってください。当社は、ディスペンサーの不適切な使用、または本ユーザーマニュアルに記載された手順を守らなかったことにより発生した損傷やケガについて、一切の責任を負わないものとします。
- 本ディスペンサーは8歳以上のお子様、身体的、感覚的、または精神的能力に障害がある方、または経験や知識が十分でない方にも、製品の安全な取り扱い方法に関する指示や説明を受け、操作に伴う危険を理解されている場合はご利用いただくことが可能です。
- お子様がディスペンサーで遊んだりすることのないよう、十分ご注意ください。
- お子様にはクリーニングやお手入れをさせないでください。
- ディスペンサーの設置、移動（給排水直結型の固定式バージョン）、サービスおよびプログラミングは、認定されているサービス技術者のみが行うことができます。サービス領域へのアクセスは、

1- 安全上の注意事項

特に安全と衛生状態の確保という観点から、本機に対する知識および実際の経験を持つ人のみに制限されています。

- ・本ディスペンサーは、高圧洗浄機が使用される可能性のある場所への設置には適していません。
- ・本ディスペンサーを、高圧洗浄機で洗わないでください。
- ・本ディスペンサーは、屋外での使用には適していません。
- ・ディスペンサーは、流水、水はね、水しぶき、湯気、熱、過度の埃から保護してください。
- ・ディスペンサーから抽出される液体は、大変熱くなっています！
- ・火傷に注意してください！
- ・ドリンクが注がれている間や、洗浄プログラムが作動している間は、本ディスペンサーに手や身体を近づけないでください。
- ・熱い液体が入ったカップ、ポット、または容器をディスペンサーの上に置かないでください。
- ・カップやポット、容器が倒れると、火傷の危険があります。これらの扱いには注意してください。
- ・熱い液体がはねた場合にすぐに離れることができるよう、ディスペンサーの周囲には十分はスペースを確保してください。
- ・手や電源コード、プラグが濡れているときは、電源や電源プラグに絶対に触れないでください。
- ・ディスペンサーの電源コードが損傷している場合は、ディスペンサーの電源コードを抜き、システムサプライヤーに連絡して交換を依頼してください。
- ・本ディスペンサーは、屋内の安定した水平な場所（テーブルやカウンターなど）に設置するよう設計されています。ディスペンサーは、直射日光、霜、雨から保護してください。
- ・ディスペンサーは、通気性を確保できるよう周囲に十分なスペースをとって設置し、サービス実施時に前後左右からのアクセスが可能であることを確認してください。
- ・給水ホースや接続部品は、必ずご利用の地域の法令に準拠しているものを使用してください。
- ・ディスペンサーは、ご利用の地域の法定に従って飲料水へ接続してください。冷たいドリンクのオプションをご利用の場合は、安全な冷たいドリンクを提供できるよう、ご利用の地域の法令に従って水質のテストを行ってください。
- ・壁面のコンセントに接続する場合は、ご利用の地域の法令に従って接地極付きコンセントを使用してください。電気回路が漏電遮断器で保護されていることと、設置後に電源プラグにアクセスできることを確認してください。

1.3 輸送と保管

- ・ディスペンサーを輸送または保管する際は、必ず納品時の梱包材に入れてください。
- ・本ディスペンサーを保管または輸送する前に、製品パックを取り外して冷蔵庫に入れ、粉末製品容器（装備されている場合）を空にして洗浄してください。
- ・本ディスペンサーを保管する予定がある場合は、製品パックを本ディスペンサー内に入れたままにしないでください。
- ・ディスペンサーをきれいにしてください。
- ・担当のサプライヤーに連絡してください。トレーニングを受けた認定のサービス技術者がボイラーから水を排出し、ディスペンサーが凍結しないようにします。



注意:

本ディスペンサーを使用、保管、輸送する際に、周囲が氷点下にならないようにしてください。

2- 技術仕様

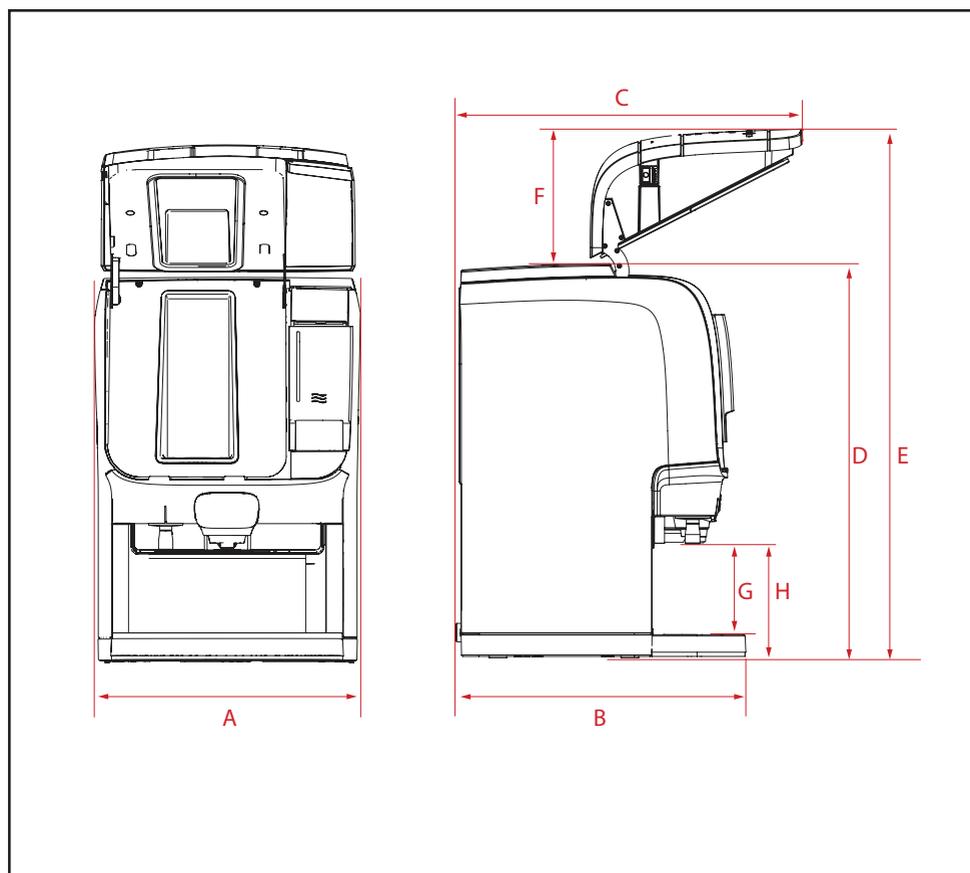
2.1 仕様

仕様項目	概要
重量	24 Kg (空の状態) - 24.1 Kg (作動可能な状態、給水タンクなしタイプ) 25.6 Kg (作動可能な状態、給水タンク付きタイプ)
カップ	容量: 出荷時設定 = 125ml (±10%の調整可能)
ポット	出荷時設定 = 900ml (±10%の調整可能) 注ぎ時間: 110秒±10% 最大高さ: 160ml
次のポットに注ぐまでの間隔	160秒 (100 V)
電源	100V、50/60Hz
消費電力	1.15kW - 100V
能力	1時間当たりカップ140杯 (±18.75L/時間)
保管・使用環境	気温: 1~34℃ 湿度: 80%以下
冷却コンパートメント	容量: 1 x 1.25Lパック 温度: 2℃~5℃
ボイラー	容量: 1.2L 温度: 83~97℃で調節可能
標準的な給水接続部	3/4インチBSP接続付き1/2インチまたは3/8インチ 供給ライン、ストップバルブ付き飲料水供給ライン。 脱着式給水タンクの容量: 3L
動水圧	最小値: 0.08 MPa (10L/分時)
静水圧	最大値: 1.0 MPa
最大騒音レベル	< 49 dB(A)

2- 技術仕様

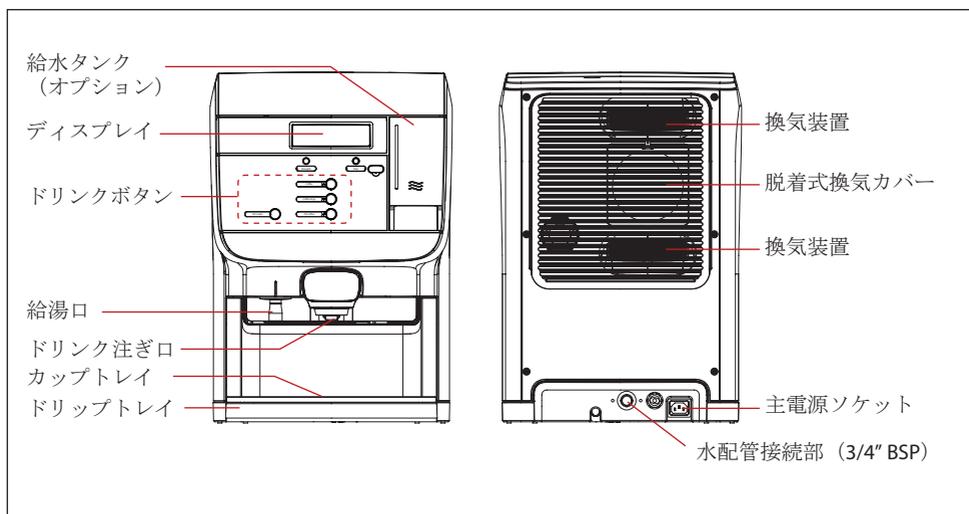
2.2 寸法

位置	概要	ミリメートル
A	ディスペンサーの幅	390
B	ディスペンサーの奥行き	426
C	ディスペンサーの奥行き（ドアを開けた状態）	500
D	ディスペンサーの高さ	562
E	ディスペンサーの高さ（ドアを開けた状態）	755
F	ディスペンサー最上部から開いたドアのフロント部までの距離	193
G	ドリフトレイ設置時のクリアランス	130
H	ドリフトレイ取り外し時のクリアランス	165

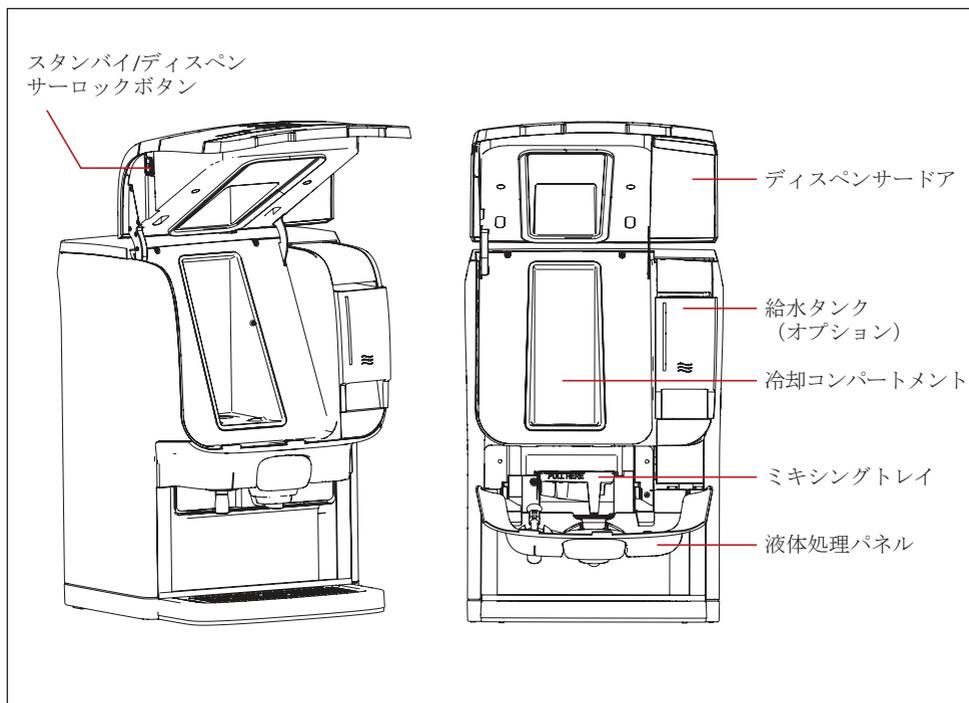


3- 各部の名称

3.1 外面図



3.2 内面図

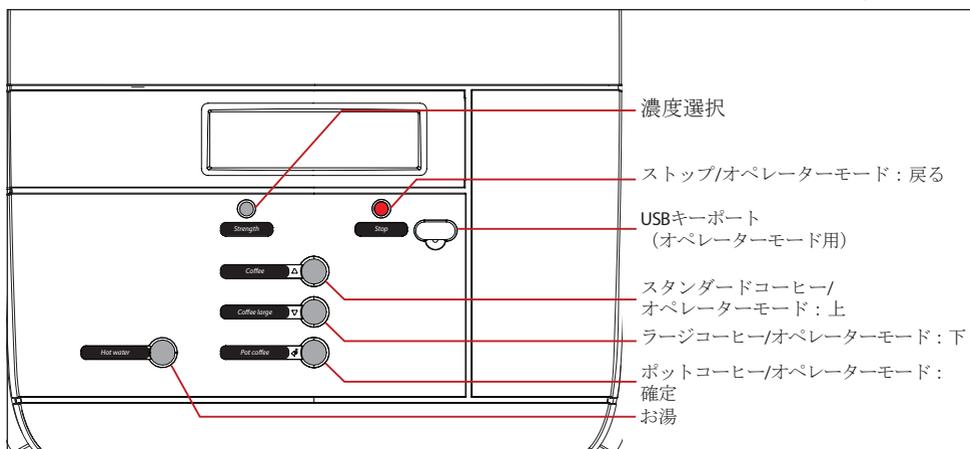


3- 各部の名称

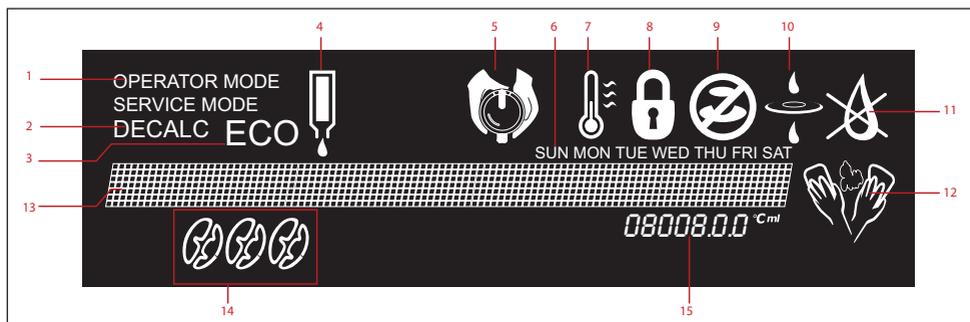
3.3 各ボタンの機能



注記
販売地域により、一部のオプションがご利用いただけない場合があります。



3.4 ディスプレイの説明

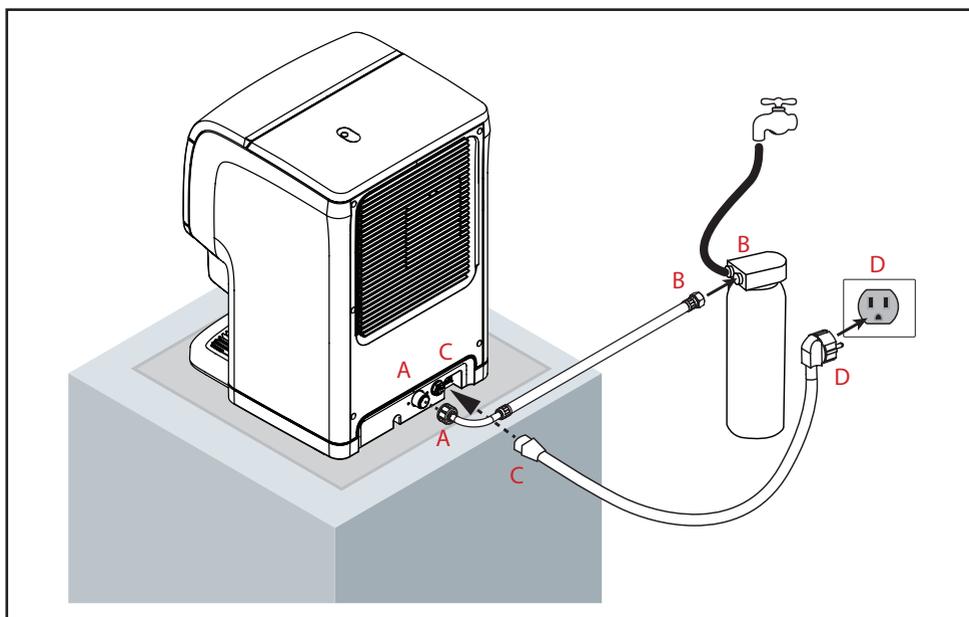


POS	概要
1	オペレーター/サービスモード USBオペレーター/サービススティックが挿入されているかまたはWBSDが接続されています
2	湯垢取りが必要です
3	省電力モードがオンになっています
4	製品パックが空になっています
5	カップアニメーション
6	年月日
7	低温、ボイラーが作動中
8	ロック記号 ディスペンサーがロックされており、ドリンクを提供することができません

POS	概要
9	提供停止 ディスペンサーがロックされており、ドリンクを提供することができません
10	ウォーターフィルターを交換してください
11	内蔵給水タンクが空になっています、タンクに水を補充してください
12	ディスペンサーを洗浄する必要があります
13	メッセージバー クリーニング、プログラミングの手順、またはエラーメッセージが表示されます
14	容量濃度 マイルド、レギュラー、ストロングの濃度のドリンクが注がれます
15	情報フィールド 冷却コンパートメントの温度や時間等が表示されます。

4- ディスペンサーの立ち上げ作業と保管方法

4.1 ディスペンサーの立ち上げ作業



- ディスペンサーを平らで水平な面上に置きます。この面は、本ディスペンサーの作動時の重量を支えられる必要があります。
- 給水入口ホースを接続し (A-A)、次に、水栓/フィルター (B-B) を開いて漏れがないかチェックします。
- 電源コードを本体に接続し (C-C)、電源プラグを壁コンセントに接続します (D-D)。ディスペンサーが自動的に起動して、ボイラーの給水と加熱が始まり、冷却コンパートメントが冷え始めます。ボイラー内の水が適温に達するまで、ドリンクの抽出はできません。



注記:

冷却コンパートメントが完全に冷えるまでには24時間以上かかる場合があります。

4.2 ディスペンサーの保管方法

本ディスペンサーを長期間使用しない場合（長期休業中など）は、以下の手順を実施してください。

- 製品パックを取り外し、賞味期限を確認します。賞味期限が迫っている場合、そのパックは処分してください。
- 開封済みの製品パックは冷蔵庫で保管し、ディスペンサーの使用を再開してディスペンサーが元通りに冷えたら再利用できます。賞味期限が過ぎている場合、そのパックは処分してください。
- ディスペンサーのクリーニングと洗浄を行います。
- 電源プラグをコンセントから抜きます。
- 水栓を閉じます。



注記:

ディスペンサーを長期間使用しなかった場合は、日付と時刻を設定し直す必要があります。これによりプログラム済みのクリーニングサイクルとエコ設定が再度有効になります。

5- 製品パックの取り扱い

注記:

- 必ず各人が基本的な衛生手順を守るようにしてください。製品パックを取り扱う前に、必ず手を洗ってください。
- ドリンクディスペンサーには、食器用洗剤のみを使用してください。ディスペンサーの外側は、清潔な濡れた柔らかい布でふいてください。
- 新鮮な飲用水のみを使用してください。



- 手を洗ってから、パックを10回以上振り、その後プラスチックフィルムを取り除きます。



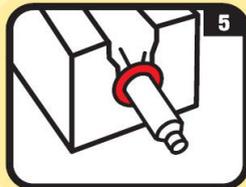
- ミシン目のついた細い部分をパックからはがします。



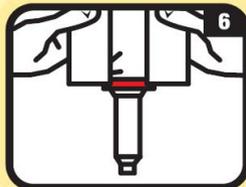
- パックから投入チューブを引き出します。



- 投入チューブをパックの赤いリングの方へ引きます。



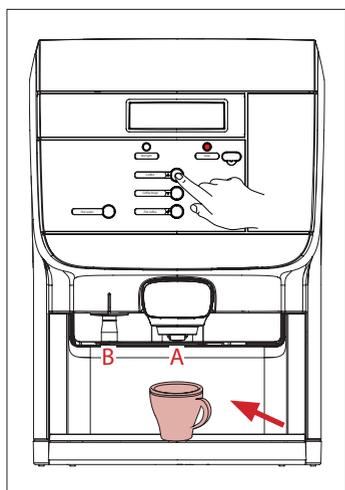
- 投入チューブの赤いリングが、パック表面の赤いリングに重なるようにしてください。投入チューブがまっすぐになり、正しい位置にあることを確認してください。



- パックを逆さにして、ディスペンサーに取り付けます。

6- 通常の操作

6.1 カップにコーヒーまたはお湯を注ぐ



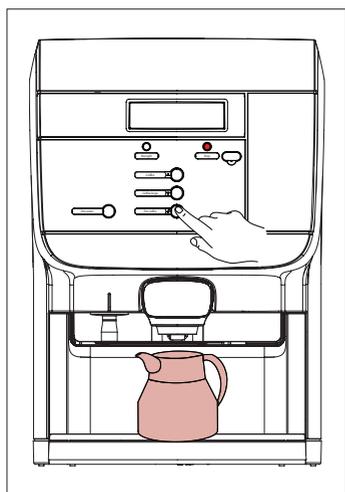
- ドリップトレイにカップを置きます。コーヒーの場合は中央の注ぎ口 (A) の下、お湯の場合は左側の注ぎ口 (B) の下に置きます。
- コーヒーボタンまたはお湯ボタンを押すと、ドリンク一杯分が提供されます。

警告:



- 注がれるドリンクは、大変熱くなっています！火傷に注意してください！
 - ドリンクが注がれている間は、本ディスペンサーに手や身体を近づけないでください。
 - 本ディスペンサーの近くで、お子様から目を離さないでください。
- 1杯ずつ注ぐようにプログラミングされている場合、本ディスペンサーは、コーヒーまたはお湯を選択に従ってそれぞれの注ぎ口から注ぎ、1杯分を注ぐと自動的に停止します。
 - 注ぐ量がプログラミングで決定されていない場合は、コーヒーまたはお湯のボタンを押し、希望の量まで注がれたら、ボタンを放してください。
 - 「STOP (ストップ)」ボタンを押すと、いつでもドリンクの抽出を停止することができます。

6.2 ポットにコーヒーを注ぐ (販売地域によっては一部のオプションが利用不可)



- 中央 (コーヒー用) の注ぎ口の下にポットを置き、ポットコーヒーボタンを押します。

警告:



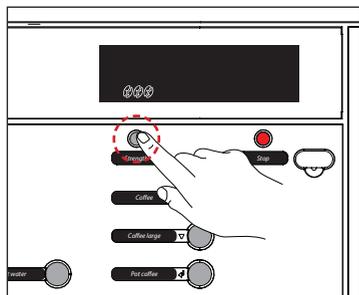
- 注がれるドリンクは、大変熱くなっています！火傷に注意してください！
 - ドリンクが注がれている間は、本ディスペンサーに手や身体を近づけないでください。
 - 本ディスペンサーの近くで、お子様から目を離さないでください。
- ディスペンサーは、中央の注ぎ口からコーヒーを連続して注ぎ、あらかじめ設定された量になると注ぎ出しを停止します。
 - 「ストップ」ボタンを押すと、いつでもドリンクの抽出を停止することができます。
 - また、「ストップ」ボタンを押すことで、あらかじめ設定された量よりも少ない量で抽出することもできます。
 - ポット容量の標準設定は、ご希望によりサプライヤーが行います。

6- 通常の操作

6.3 事前選択ボタンによるドリンクの抽出

ご利用のディスペンサーは、事前選択オプションに対応しています。サービス技術者が、設置の際に事前選択オプションを有効にします。事前選択ボタンを押すと、以下の事前選択を有効にすることができます。

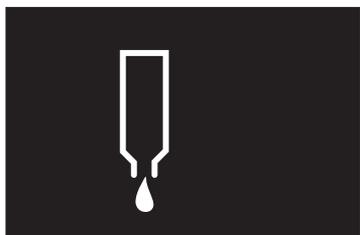
- 濃度（マイルド、レギュラー、ストロング）



濃度の事前選択

- カップを注ぎ口の下に置きます。
- 希望の設定に達するまで、事前選択したSTRENGTH（濃度）ボタンを押します。豆アイコンは、マイルド（豆1個）、レギュラー（豆2個）、ストロング（豆3個）と変化します。
- お好みのドリンクボタンを押します。選択した濃度でドリンクが抽出されます。

6.4 製品パックの交換



製品パックが空になると、ディスプレイにアイコンが表示されます。

以下の手順に従い、製品パックを交換してください。

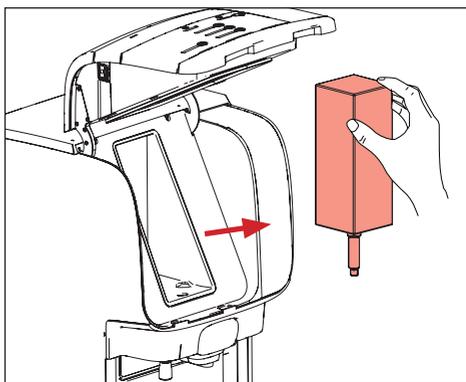


注意:

凍ったままの製品パックや、破損した製品パックは決して使用しないでください。「賞味期限」が切れている製品パックは使用しないでください。



1. ディスペンサードアを開けて、冷却コンパートメントおよび製品パックへアクセスします。



2. 空になった製品パックを取り出し、新しいパックに交換します。

6- 通常の操作

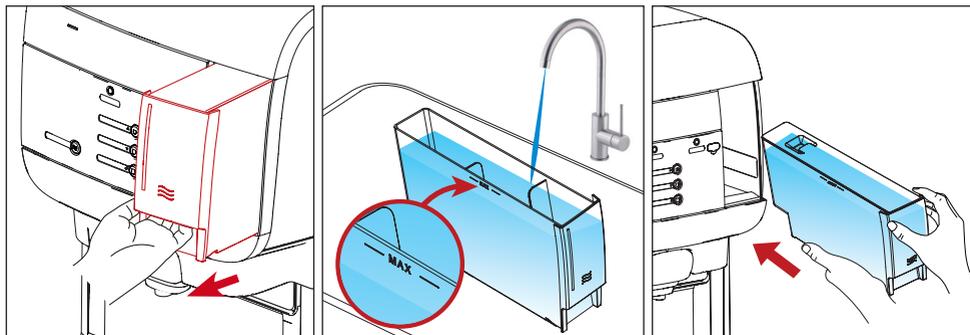
6.5 給水タンクへの補充



給水タンク搭載ディスペンサーのみ。

内蔵給水タンクが空になると、ディスプレイにこのアイコン (A) が表示されます。この場合、ディスペンサーからのドリンクの提供も停止します (B)。給水タンクに水が補充されると、提供停止が解除されます。

以下の手順に従って、給水タンクに水を補充してください。



1. タンクのフロント側にあるハンドルをつかみます。タンクを少し押し上げながら、まっすぐに引き出します。
2. MAXのマーク (3L) まで、タンクに新鮮な冷たい水道水を入れます。
3. タンクをディスペンサーに戻します。フロントのフックが定位にはまるまで、タンクを奥に押し込みます。

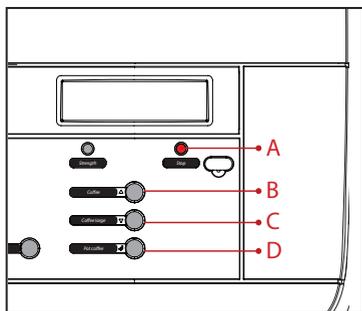


注記

給水タンクをディスペンサーに戻すときは、給水タンクがディスペンサーに完全に挿入されており、またディスプレイが正常に表示されていることを確認してください。

7- クリーニング

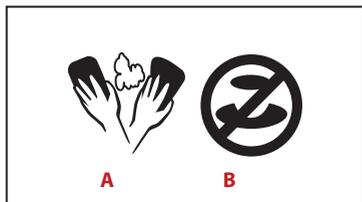
7.1 ナビゲーションボタン



オペレーターモードとクリーニングモードでは、以下の4つのボタンを使用して、クリーニングモードをオンにしてメニューを選択します。

- A Stop (ストップ) =BACK (戻る)**
- B 右上のドリンクボタン=UP (上へ)**
- C 右中央のドリンクボタン=DOWN (下へ)**
- D 右下のドリンクボタン=ENTER (確定)**

7.2 クリーニングの手順



クリーニングには、以下の2種類のプログラムがあります。

- ・ドリンク注ぎ口の「洗淨」。
 - ・冷却コンパートメントとドリンク注ぎ口の「クリーニング」。
- サービスプロバイダーは、オペレーターメニューの「クリーニング日」で「洗淨」プログラムと「クリーニング」プログラムの曜日を選択することができます。

! **注意:**
食品安全を確保するため、「洗淨」プログラムを週に1回以上実行することが義務づけられています。

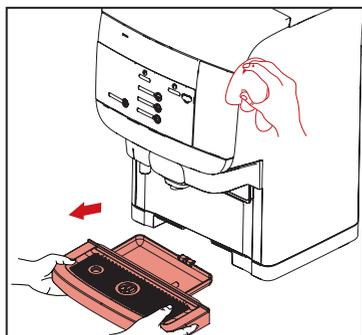
ディスペンサーのクリーニングが必要になるとき

ディスプレイにクリーニングアイコン (A) が表示されたら、クリーニングプログラムを実行してください。

24時間以内にディスペンサーのクリーニングや洗淨が実行されない場合、ドリンクの提供を停止、ディスプレイには提供停止アイコン (B) が表示されます。

ディスペンサーでドリンクの提供を再開するには、クリーニングプログラムを実行して完了する必要があります。

7.3 本体外側のクリーニング



i 注記:
ディスペンサーの外側は、毎日清掃することをお勧めします。
ボタンの周辺を清掃しているときに誤ってドリンクを抽出してしまうことを防止するため、ドリンクの抽出機能をロックすることができます。ロックするには、ドアを開けて「スタンバイ」ボタンを押してください。清掃後に「スタンバイ」ボタンを再度押しすと、抽出機能は通常の状態に戻ります。

1. ドリフトレイを取り外し、必要に応じて中を空にします。布またはブラシを使用して、温かい流水でドリフトレイを洗います。
2. ディスペンサーの外側を湿らせた清潔な布でふきます。

7- クリーニング

7.4 洗浄

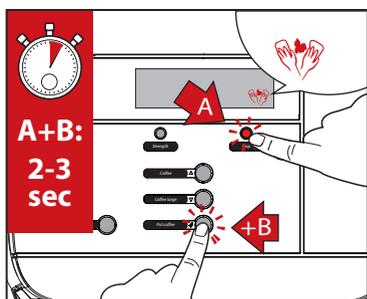


図1

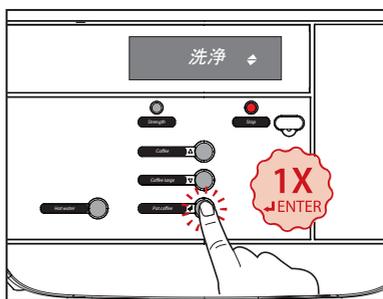


図2

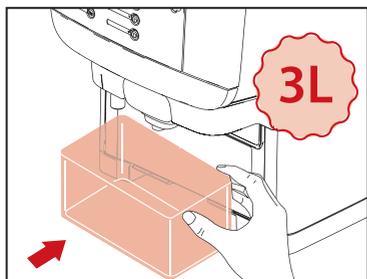


図3

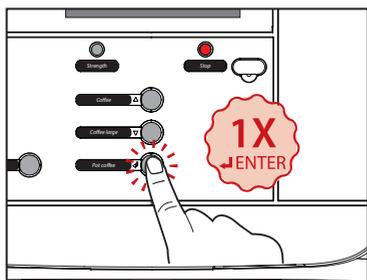


図4

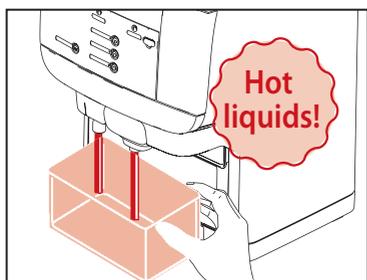


図5

注記:

以下の手順に従って、いつでもディスペンサーを洗浄することができます。

1. 「STOP (ストップ)」ボタン (A) と **ENTER (確定)** ボタン (B) を同時に押して2~3秒間保持してください。洗浄モードに入ります (図1を参照)。
2. ディスプレイに「**FLUSHING (洗浄)**」と表示されたら、「**ENTER (確定)**」を押して続行してください。(図2を参照) ディスプレイには次のように表示されます。
PLACE BIN MIN 1L PRESS ENTER TO CONFIRM (1L以上の容器を置き、「ENTER」を押して確定してください)
3. ドリンク注ぎ口の下に容量3リットルの容器を置き (図3参照)、「**ENTER (確定)**」を押してください (図4を参照)。
4. ディスペンサーは自動的に洗浄を開始します (図5を参照)。ディスプレイに**CAUTION HOT LIQUIDS (熱湯に注意)**と表示されます。洗浄が終了するとディスペンサーの準備は完了し、再び通常どおりの提供が可能になります。

警告:

洗浄水は大変熱くなっています！火傷に注意してください！洗浄プロセスの間は、ディスペンサーに手や身体を近づけないでください。お子様には洗浄作業をさせないでください。

7- クリーニング

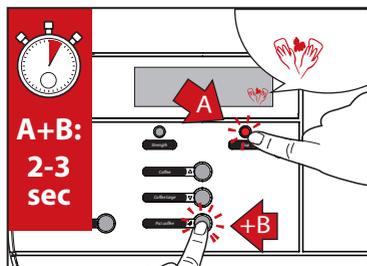


図1

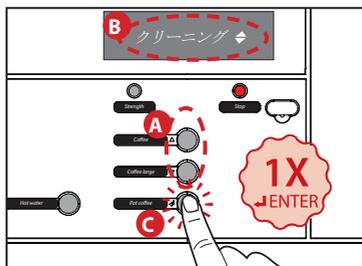


図2

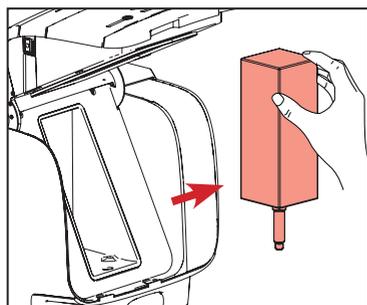


図3

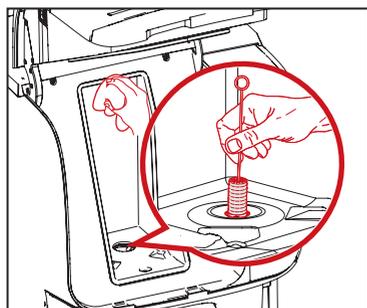


図4

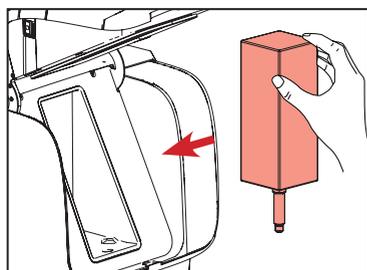


図5

7.5 投入口とクーラーボックスのクリーニング

1. 「STOP (ストップ)」ボタン (A) と **ENTER (確定)** ボタン (B) を同時に押して2~3秒間保持してください。クリーニングモードに入ります (図1を参照)。
2. ディスプレイに **FLUSHING (洗浄)** と表示されたら、**UP (上へ)** または **DOWN (下へ)** (A) を押して、ディスプレイに **CLEANING (クリーニング)** (B) が表示されるようにします。 **ENTER (確定)** (C) を押して、次に進みます (図2を参照)。ディスプレイには以下が表示されます。

REMOVE PRODUCT PACKS CLEAN COOLING BOX (製品パックを取り外し、冷却ボックスを清掃してください)

3. ディスペンサードアを開けて、製品パックを取り出します (図3を参照)。パックを取り外すと、ディスプレイに **CLEAN COOLING BOX PRESS ENTER TO CONFIRM (冷却ボックスを清掃し、ENTER (確定) を押して確認してください)** と表示されます。
4. 投入口をブラシで清掃し、冷却コンパートメント内部を湿らせた清潔な布でふきます。次に乾いた清潔な布またはペーパータオルでふいて乾かします (図4を参照)。その後、新しい製品パックを取り付けます (図5を参照)。
5. **ENTER (確定)** を押すと、クリーニングの手順を続行します (図6を参照)。ディスプレイには以下が表示されます。
REMOVE AND CLEAN MIXING TRAY (ミキシングトレイを取り外してクリーニングしてください) (次のページへ続きます)。

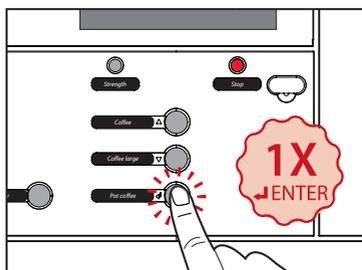


図6

7- クリーニング

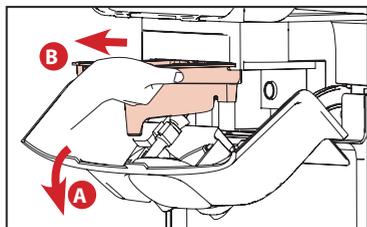


図1

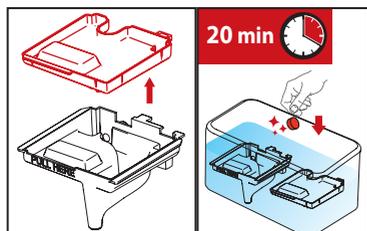


図2

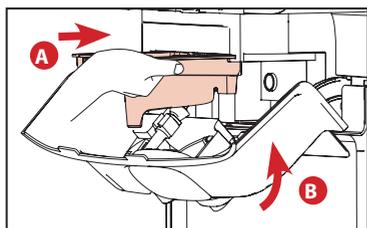


図3

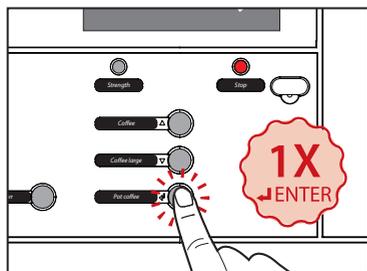


図4

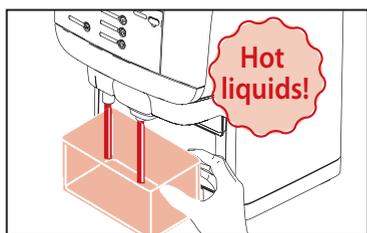


図5

ユーザーマニュアル

7.6 ミキシングトレイの取り外しとクリーニング

1. ディスプレイには次のように表示されます。 **REMOVE AND CLEAN MIXING TRAY** (ミキシングトレイを取り外してクリーニングしてください)
2. 以下のステップを実行してください。
 - A. 液体処理パネルを開きます。ピープ音が鳴ります。
 - B. ミキシングトレイをまっすぐ引き出します。別のピープ音が鳴ります。(図1を参照)
3. ミキシングトレイカバーは、まっすぐ引き上げると取り外せます。現地で承認されている食器用洗剤とお湯を入れた容器にミキシングトレイの部品を入れ、約20分間浸します。きれいな水ですすぎ、乾かしてから元に戻します。(図2を参照)



注記:

使用する洗剤のパッケージに記されている安全注意事項と洗浄方法に従ってください。
このミキシングトレイは、食器洗浄機で洗浄することもできます。

4. ディスプレイには次のように表示されます。 **REINSTALL MIXING TRAY** (ミキシングトレイを元通り取り付けてください)。クリーニング済みのミキシングトレイを元の位置 (A) に取り付け、液体処理パネル (B) を閉じてください (図3を参照)。
5. **ENTER (確定)** を押すと、洗浄を開始します (図4を参照)。ディスプレイに「**PLACE BIN MIN 1L PRESS ENTER TO CONFIRM** (1リットル以上の容器を置き、**ENTER (確定)** を押して確定してください)」と表示されます。
6. ドリンク注ぎ口の下に3リットルの容器を置き (図5を参照)、**ENTER (確定)** を押してください (図4を参照)。最後の洗浄が終了するとディスペンサーの準備は完了し、再び通常どおりの提供が可能になります。



注記:

ミキシングトレイの位置が正しいかを検知するセンサーがあります。ミキシングトレイが正しい位置に取り付けられていないと、クリーニングプロセスを続けることができません。



警告:

洗浄水は大変熱くなっています！火傷に注意してください！洗浄プロセスの間は、ディスペンサーに手や身体を近づけないでください。お客様にはクリーニング作業をさせないでください。

7- クリーニング

7.7 製品パックの交換と注ぎ口の洗浄

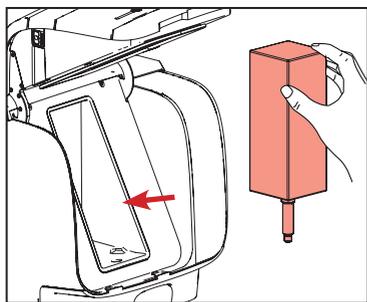


図1

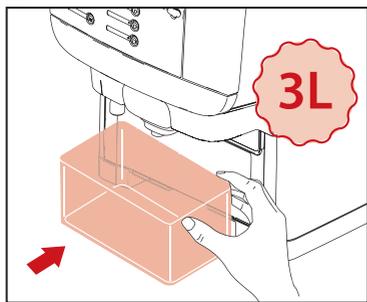


図2

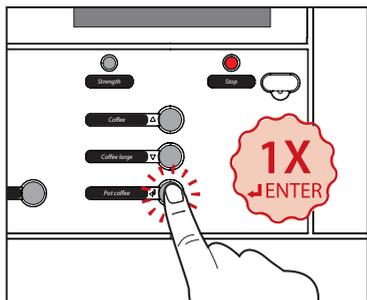


図3

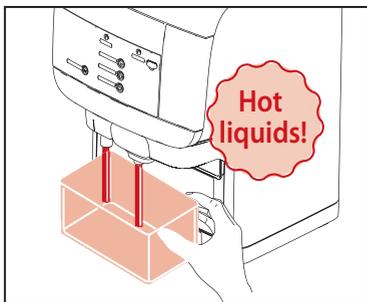


図4

1. 製品パックを取り外すと、ディスプレイに以下が表示されます。

PLACE BACK PRODUCT PACKS (製品パックを元通り取り付けてください)

賞味期限が切れていない製品パックを元通りに取り付けます。賞味期限が切れている場合、新しい製品パックに交換します (図1を参照)。

2. 冷却コンパートメントに製品パックをセットすると、ディスプレイは自動的に次のメッセージを表示します。

「**PLACE BIN MIN 1L PRESS ENTER TO CONFIRM**」 (1リットル以上の容器を置いたら、Enterを押して確定します)

3. ドリップトレイを取り外し、注ぎ口の下に3リットルの容器を置きます (図2を参照)。次に**ENTER** (確定) を押します。

4. 「**確定**」を押してドリンク注ぎ口の洗浄を開始します (図3、4を参照)。

ディスプレイに「**熱湯に注意**」と表示されます。

洗浄が完了したら、洗浄水を捨てて、ドリップトレイを元通りに取り付けてください。これで、ディスペンサーはご利用いただけるようになります。



警告:

注ぎ口から出てくる水は、大変熱くなっています! 火傷に注意してください! 洗浄プロセスの間は、ディスペンサーに手や身体を近づけないでください。お客様にはクリーニング作業をさせないでください。

7- クリーニング

7.8 フォームエアフィルターのクリーニング

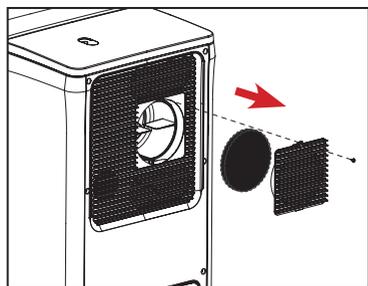


図1



図2

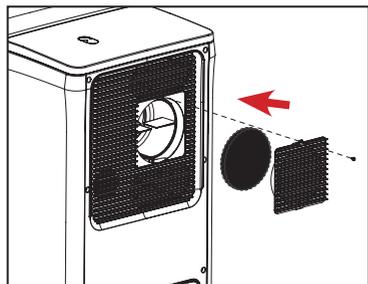


図3

1. 固定用のねじを取り外し、脱着式換気カバーを開いて、フォームエアフィルターを取り外します。(図1を参照)
2. エアフィルターとカバーを温水ですすぎ、付着している埃をすべて取り除きます。フォームエアフィルターから水を絞り出し、カバーをタオルで乾かして、水が吸気口に入らないようにします。(図2を参照)
3. エアフィルターと換気カバーを元の位置に戻し、固定用のねじを元通りに取り付けます。ねじを締め過ぎないでください。(図3を参照)



注記

フォームエアフィルターは、通常の使用環境では月に1回、埃の多い環境では月に2回洗浄してください。

7- クリーニング

7.9 給水タンクのクリーニング

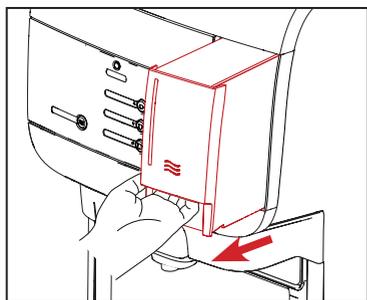


図1

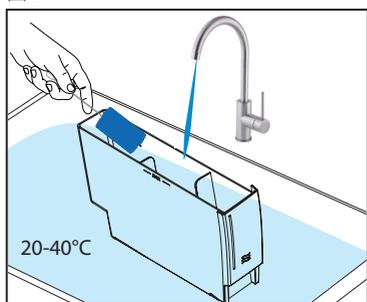


図2

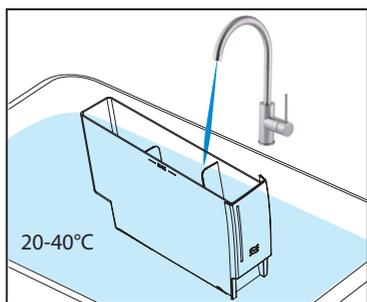


図3

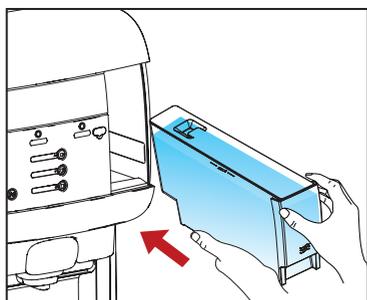


図4

1. 給水タンクを少し持ち上げ、まっすぐに抜き出します。
(図1を参照)
2. 給水タンクを、20～40℃の清浄な水で洗浄します。必要に応じて食器用洗剤を使用できます。(図2を参照)
3. 20～40℃の清浄な水で給水タンクをよくすすぎます。
(図3を参照)
4. 新しい清浄な水を給水タンクのMAXの線まで補充し、ディスペンサーに元通りに取り付けます。(図4を参照)



注記:

給水タンクをディスペンサーに戻すときは、給水タンクがディスペンサーに完全に挿入されており、またディスプレイが正常に表示されていることを確認してください。

8- ユーザープログラミング

8.1 オペレーターモードを有効にする

カバーを外し、提供されているオペレーター用USBキーを差し込みます。

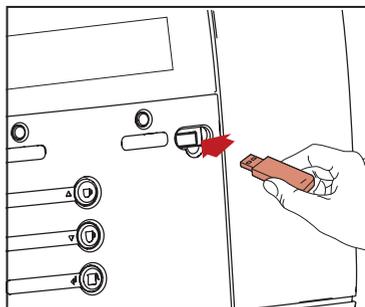
すぐにオペレーターモードが起動します。

最初のメニューアイテム (**COUNTERS** (カウンター)) が表示されます。

以下のメニューが用意されています。

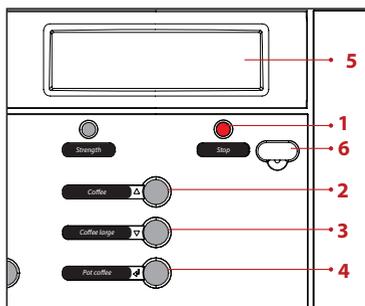
- ・ **COUNTERS** (カウンター) - カウンターを表示する
- ・ **STRENGTH** (濃度) - ドリンクの濃度を変更する
- ・ **DATE / TIME** (日付/時刻) - 日付と時刻を設定する
- ・ **CLEANING DAYS** (クリーニング日) - クリーニングと洗浄の実施曜日を設定する
- ・ **ECO SETTINGS** (エコ設定) - 省電力モードを設定する
- ・ **TELEPHONE #** (電話番号) - オン/オフ設定。およびサービスプロバイダー、オペレーターの電話番号を設定する
- ・ **言語** - ディスペンサーで使用する言語を選択します。

サービス技術者が、一部のメニューアイテムを無効にする場合があります。設定の変更が必要な場合は、担当のカフィテスシステムサプライヤーに連絡してください。



8.2 オペレーターモードのコントロール装置

1. **STOP (Back)** (ストップ、戻る) ボタン - 前のメニューに戻ります
2. 上へスクロール、または数値を増やします
3. 下へスクロール、または数値を減らします
4. メニューを確定します
5. ディスプレイ
6. USBキー用ポート



注記:
販売地域により、ディスペンサーのプログラミングがご利用いただけない場合があります。ディスペンサーの設定により、一部のメニューが無効化されている場合があります。

8.3 カウンター

COUNTERS (カウンター) メニューでは、ドリンクカウンターをさまざまな方法で表示できます。

- ・ **TOTAL COUNTERS** (合計カウンター) - リセットできないカウンターです。
- ・ **RES COUNTERS** (個別カウンター) - リセットできるカウンターです。

注記:
COUNTERS (カウンター) メニューの1つ前のレベルに戻るには、**STOP** (ストップ) ボタンを押します。

1. ▲ または ▼ を押して **COUNTERS** (カウンター) メニューを選択し、◀ を押して決定します。
2. **TOTAL COUNTERS** (合計カウンター) または **RES COUNTERS** (個別カウンター) を選択し、◀ を押して決定します。
3. ディスプレイに **TOT MACHINE COUNTER** (合計マシンカウンター) と **PRESS DRINK BUTTON** (ドリンクボタンを押してください) の2つが交互に表示されます。
文字列の下の小さい数字領域に、このディスペンサーが提供したドリンクの合計数が表示されます。
4. それぞれのボタン別のカウンターを表示するには、そのドリンクボタンを押してください。たとえば、1つのボタンを押すと、**TOT DRINK 1** (ドリンク1合計) と表示され、次に、そのボタンで提供されたドリンク数が、小さい数字領域に表示されます。
5. 戻るには **STOP** (ストップ) ボタンを押し、次に確認したいドリンクを選択します。

8- ユーザープログラミング

8.4 濃度

STRENGTH (濃度) メニューでは、提供できるドリンクすべての濃度を+10%~10%の範囲で1度に変更できます。

1. ▲または▼を押して**STRENGTH (濃度)**メニューを選択し、←を押して決定します。
ディスプレイに次のメッセージが表示されます。

STRENGTH (濃度) :+X%

2. ▲または▼を押してドリンクの濃度を増減します。
3. ←を押して値を確定します。変更された濃度がすぐに適用されます。



注記:

再度ドリンクの濃度を変更したい場合は ←を押します。

8.5 日付/時刻

DATE/TIME (日付/時刻) メニューで、日付と時刻を設定できます。

時刻の設定は、夏時間の開始時と終了時に調整する必要があります。

提供できるドリンクすべての濃度を+10%~10%の範囲で1度に変更できます。

1. ▲または▼を押して**DATE/TIME (日付/時刻)**メニューを選択し、←を押して決定します。
ディスプレイに日付と時間設定が表示されます。月の設定時には点滅します。
2. ▲と▼を押して正しい値にします。
3. ←を押して次のフィールドに進みます。
4. 次のフィールドのすべてで、1と2を繰り返します。

MONTH (月) → DAY (日) → YEAR (年) → HOURS (時) → MINUTES (分)

5. フィールドがすべて設定されると、日付と時刻が表示されます。



注記:

ディスペンサーを長期間使用しなかった場合は、日付と時間を再度設定する必要があります。

8.6 クリーニング日

「**CLEANING DAYS (クリーニング日)**」メニューでは、ディスペンサーのクリーニング、または洗浄を実行したい日付を設定することができます。▲または▼を使用して「**クリーニング日**」メニューを選択し、←を押して決定します。

次の2つのサブメニューがあります。

- ・**CLEAN (クリーニング)** - 「**CLEAN (クリーニング)**」日を設定
- ・**FLUSH (洗浄)** - 「**FLUSH (洗浄)**」日を設定



注意:

食品安全上の理由により、「**クリーニング**」プログラムの実行は、最低でも週に1度行うことが義務づけられています。

8.61 クリーニング日を決定する

ディスペンサーの「**クリーニング**」プログラムの実行は、週に1度行うだけで済みます。ご希望の曜日を指定することができます。

少なくとも1日を選択する必要があります、その間の間隔は最大で6日になります。以下の表は、曜日の組み合わせ方を示しています (黄=クリーニング)。

8- ユーザープログラミング

日	月	火	水	木	金	土
日	月	火	水	木	金	土
日	月	火	水	木	金	土
日	月	火	水	木	金	土
日	月	火	水	木	金	土
日	月	火	水	木	金	土
日	月	火	水	木	金	土
日	月	火	水	木	金	土



注記:

クリーニング日と洗淨日は、最低必要日数よりも多い日数を設定することが可能です。

8.62 「クリーニング」日の決定

- ▲または▼を使用して、「**CLEAN**」（クリーニング）サブメニューを選択します。以下のようなアイコンによって、クリーニング可能な日が表示されます。

SUN (日) **MON** (月) **TUE** (火) **WED** (水) **THU** (木) **FRI** (金) **SAT** (土)
CLEAN (クリーニング)

- ←を押してサブメニューに入ります。

クリーニングアイコンが表示され、デフォルトは**SUN** (日曜日) になっています。

SUN (日) **MON** (月) **TUE** (火) **WED** (水) **THU** (木) **FRI** (金) **SAT** (土)
CL.SET (クリーニング設定) :

- ▲または▼を押して希望するクリーニング日を選択します。
- ←を押して選択した日を決定し、それぞれの日について▲または▼を押して、**CL.SET** (クリーニング設定済み) または **CL.OFF** (クリーニングなし) を決定します。←を押して各設定を確定します。クリーニングが実行される曜日の下にクリーニングアイコンが表示されます。



注記:

複数の曜日に、続けてクリーニングを設定できます。

- CLEANING DAYS** (クリーニング日) メニューの1つ前のレベルに戻るには、**STOP** (ストップ) または←を押します。



注記:

選択された曜日の組み合わせが適切でない場合、クリーニング日は自動でデフォルト設定 (月曜日と木曜日) に戻ります。

8.63 「洗淨」日の設定

- ▲または▼を押して**FLUSH** (洗淨) サブメニューを選択します。

次のようにアイコンが洗淨可能な日を表示します。

SUN (日) **MON** (月) **TUE** (火) **WED** (水) **THU** (木) **FRI** (金) **SAT** (土)
FLUSH (洗淨) :

- ←を押してサブメニューに入ります。

洗淨アイコンが表示され、デフォルトは**SUN** (日曜日) になっています。

SUN (日) **MON** (月) **TUE** (火) **WED** (水) **THU** (木) **FRI** (金) **SAT** (土)
FL.SET (洗淨設定済み) :

- ▲または▼を押して、洗淨日に選択したいまたは選択解除したい日までアイコンを移動させます。

8- ユーザープログラミング

4. ◀を押して選択した日を決定し、それぞれの日について▲または▼を使用して、**FL.SET**（洗浄設定済み）または**FL.OFF**（洗浄なし）を決定します。◀を押して各設定を確定します。洗浄が実行される曜日の下に洗浄アイコンが表示されます。



注記:

複数の曜日に、続けて洗浄を設定できます。

5. **CLEANING DAYS**（クリーニング日）メニューの1つ前のレベルに戻るには、**STOP**（ストップ）を押します。

8.7 エコ設定

「**ECO SETTING**」（エコ設定）を使用することにより、消費電力を削減することができます。この設定は、ディスペンサーが使用されていない時のみ適用されます。▲または▼を使用して「**ECO SETTINGS**」（エコ設定）メニューを選択し、◀を押して決定します。以下のようなサブメニューがあります。

- ・**ECO ENABLED/DISABLED**（エコ設定: オン/オフ）
- ・**ECO TEMP**（エコ温度）
- ・**ECO MONDAY**（エコ月曜日）
- ・**ECO TUESDAY**（エコ火曜日）
- ・**ECO WEDNESDAY**（エコ水曜日）
- ・**ECO THURSDAY**（エコ木曜日）
- ・**ECO FRIDAY**（エコ金曜日）
- ・**ECO SATURDAY**（エコ土曜日）
- ・**ECO SUNDAY**（エコ日曜日）



注記:

- 省電力モードがオンになると、ディスプレイに**ECO**（エコ）アイコンが表示されます。
 - いずれかのボタンを押すと、ディスペンサーが再度オンになります。この機能が有効になっている場合は、ディスプレイに「**ECO WAKEUP**」（ECO 一時解除）と「**PRESS DRINK BUTTON**」（ドリンクボタンを押してください）というメッセージも交互に表示されます。
- この機能を無効にして、**ECO**（エコ）モード中はディスペンサーを使用できないようにするには、担当のCafitesseシステムサプライヤーまでご連絡ください。

8.71 ECO（エコ）モードのオン/オフ

1. ▲または▼を使用して、**ECO ENABLED/DISABLED**（ECOオン/オフ）サブメニューを選択し、◀を押して決定します。ディスプレイに、現在の状態が点滅表示されます。
2. ▲または▼を押して**ENABLED**（オン）または**DISABLED**（オフ）を選択します。
3. ◀を押して選択した状態を確定します。
4. **ECO SETTINGS**（エコ設定）メニューの1つ前のレベルに戻るには、**STOP**（ストップ）または◀を押します。



注記:

デフォルト設定では、20:00～7:00の間はECOモードがオンになるよう設定されています。

8.72 ECO（エコ）スタート/ストップの時刻の設定

1. ▲または▼を使用して、**ECO MONDAY**（エコ月曜日）～**ECO SUNDAY**（エコ日曜日）のサブメニューから希望のものを選択します。
2. ◀を押してサブメニューに入ります。ディスプレイに現在の曜日が表示されます。
3. ▲または▼を使用して、**ECO START**（ECOスタート）または**ECO STOP**（ECOストップ）サブメニューを選択します。ディスプレイに現在のECOモード時間が表示されます。

8- ユーザープログラミング

4. ◀を押してサブメニューに入ります。時刻の「時間」部分が点滅してアクティブになっています。
5. ▲または▼を押して、時刻（「時間」部分）を変更します。
6. ◀を押して確定します。時刻の「分」部分が点滅してアクティブになっています。
7. ▲または▼を押して、時刻（時刻の「分」部分）を変更します。
8. ◀を押して確定します。ディスプレイに新しいECOモード時刻が表示されます。

8.73 ECO（エコ）ボイラー温度の設定

1. ▲または▼を使用して、**ECO TEMP**（エコ温度）サブメニューを選択します。ディスプレイに現在のボイラー温度が表示されます（初期値=63.0℃）。
2. ◀を押してサブメニューに入ります。温度の設定時には点滅します。
3. ▲または▼を押して希望の温度を選択します。
4. ◀を押して確定します。ディスプレイに新しいECO（エコ）ボイラー温度が表示されます。



注記:

ECOボイラー温度が低いほど、ECO（エコ）モード解除後、ディスペンサーが再び機能するまでの時間が長くなります。

8.8 電話番号表示機能

このメニューでは、オペレーターおよびサービスの電話番号を設定することができます。以下の場合に、番号を表示するかどうかを選択することもできます。

- ・クリーニングが必要な場合（オペレーター）
- ・製品パックが空になっている場合（オペレーター）
- ・不具合が検出された場合（サービスプロバイダー）

▲またはor▼を使用して、**TELEPHONE #**（電話番号）メニューを選択し、◀を押して決定します。ディスプレイに次のようなステータスが表示されます。**OPERATOR NR: 0123456789**（オペレーターの電話番号を表示:0123456789）（初期値）。

次の4つのサブメニューがあります。

- ・**SHOW OPERATOR NR**（オペレーターの電話番号を表示）
- ・**SHOW SERVICE NR**（サービスプロバイダーの電話番号を表示）
- ・**SET OPERATOR NR**（オペレーターの電話番号を設定）
- ・**SET SERVICE NR**（サービスプロバイダーの電話番号を設定）

8.81 電話番号表示のオン/オフ

1. ▲または▼を押して**SHOW OPERATOR NR**（オペレーターの電話番号を表示）または**SHOW SERVICE NR**（サービスプロバイダーの電話番号を表示）のサブメニューを選択し、◀を押して決定します。ディスプレイには、**Y**（はい）または**N**（いいえ）が表示されます。
2. ▲または▼を押し、電話番号表示をオンにする場合は**Y**、オフにする場合は**N**を選択します。
3. ◀を押して確定します。新しい設定がディスプレイに表示されたままになります。

8.82 表示する電話番号の設定

1. ▲または▼を使用して、**OPERATOR NR**（オペレーター番号）または**SERVICE NR**（サービス番号設定）サブメニューを選択し、◀を押して決定します。ディスプレイに電話番号が表示されます。最初の桁が点滅しています。**O: 0123456789**



注記:

O=オペレーター、**S**=サービスプロバイダー

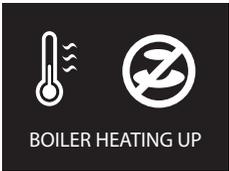
8- ユーザープログラミング

2. ▲または▼を押して、最初の数字を変更します。
3. ◀を押して確定します。確定後、2番目の数字が点滅を始めます。
4. 10桁すべてが設定されるまで、手順2と手順3を繰り返します。新しい電話番号がディスプレイに表示されます。

8.9 言語

1. ▲または▼を使用して、**LANGUAGE**（言語）サブメニューを選択し、◀を押して決定します。ディスプレイに、現在の状態が点滅表示されます。
2. ▲または▼を使用して、ディスペンサーで使用する言語を選択します。
3. ◀を押して選択した状態を確定します。
4. **STOP**（ストップ）または◀を押して、前のメニューへ戻ります。

9- トラブルシューティング

アイコン	原因	対処方法
	<p>製品パックが以下の状態である場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 空になっている 2. 位置が正しくない 3. セットされていない 	<ul style="list-style-type: none"> • 空の製品パックを交換します。 • パックが正しくセットされているか確認します。 • 製品パックをセットしてください。 • ディスプレイに番号が表示された場合は、オペレーターへ連絡します。
	<p>ボイラー内の水の温度が必要温度に達していません。</p>	<p>適切な水温になるまで、ディスペンサーによるドリンクの提供は休止されます。</p>
	<p>ディスペンサーのスタンバイ/エラーのクリアボタンが押されたため、ドリンクの提供が休止されています。</p>	<p>スタンバイ/エラーのクリアボタンを再度押して、停止を解除します。</p>
	<p>ディスペンサーのクリーニングが必要です。</p>	<p>8時間以内に「クリーニング」プログラムを実行してください。ディスプレイに電話番号が表示された場合は、オペレーターに連絡してください。</p>
	<p>指定時間内にディスペンサーのクリーニングプログラムが実行されなかったため、ドリンクの提供が休止されています。</p>	<p>ただちに「クリーニング」プログラムを実行してください。ディスプレイに電話番号が表示された場合は、オペレーターに連絡してください。</p>
	<p>ウォーターフィルターの交換が必要です。</p>	<p>サービスプロバイダーへ連絡し、ウォーターフィルターの交換を依頼してください。</p>
<p>ECO</p> <p>ECO WAKEUP / PRESS DRINK BUTTON</p>	<p>省電力モードがオンになっているため、ドリンクの提供が休止されています。</p>	<p>エコモードは設定時間になると自動で終了します。</p>

9- トラブルシューティング

アイコン	原因	対処方法
E17/E18	給水システムエラー	<ul style="list-style-type: none"> ディスペンサーへの給水配管が詰まったり挟まれて狭くなったりしていないか点検し、水栓が完全に開いているか確認してください。 ロック/クリアボタンを5秒間長押しして、ディスペンサーを再起動させてください。 ディスペンサー内で水漏れが起きている可能性があります。 エラーが解消されない場合は、サービスに連絡してください。
E19	ディスペンサー内で水漏れが起きている可能性があります。	<p>水がディスペンサーに達しているのにボイラーが満杯にならない場合、水漏れまたはセンサーが故障している恐れがあります。水栓を閉じて給水を止めるか、給水タンクを空にしてディスペンサーの主電源スイッチをオフにし、その後サービスに連絡して点検および修理を依頼してください。</p>
E30	冷却エラー	<ul style="list-style-type: none"> ディスペンサー背面の換気エリアとディスペンサー周囲の温度を確認してください。必要な場合は、エアフィルター/換気グリッドを清掃してください。 ロック/クリアボタンを5秒間長押しして、ディスペンサーを再起動させてください。 エラーが解消されない場合は、サービスに連絡してください。
 WATER TREATMENT / PANEL REMOVED	液体処理パネルが検出されません。	<ul style="list-style-type: none"> 液体処理パネルがあり、正しく取り付けられていることを確認してください。 エラーが解消されない場合は、サービスに連絡してください。
 MIXING TRAY REMOVED	ミキシングトレイが検出されません。	<ul style="list-style-type: none"> ミキシングトレイがあり、正しく取り付けられていることを確認してください。 エラーが解消されない場合は、サービスに連絡してください。
DRIPTRAY FULL	ドリップトレイ内の水がいっぱいになっています。	<ul style="list-style-type: none"> ドリップトレイを取り出して、水を捨ててください。
 REFILL WATER TANK	内蔵給水タンクが空になっています。	<ul style="list-style-type: none"> 内蔵給水タンクを取り出して、新鮮な水道水を補充してください。再度ディスペンサーに取り付けると、このアイコンは自動的に消えます。

Welbilt (China) Foodservice Co., Ltd
Bin Jiang District, Hangzhou, Zhejiang, China 310052 ChuangYe Road, SongGang China

www.creminternational.com